



(株)藤井建設がお届けする暮らしと住まいの情報誌

Smile Home

Vol.75

2017年
1月号

contents

* 新年のご挨拶

* LED電球保証制度

* リフォーム施工例

* 給湯器トラブル



あけまして
おめでとうございませう

昨年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます

これからもスタッフ一同、皆様の快適な住まいと暮らしに向けて

お手伝いをさせていただきたいと思っております

本年も倍旧のご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます



いつもお読み下さり、ありがとうございます
お役に立てる情報を載せられるように頑張りますので
今後とも宜しくお願いいたします

* リフォーム施工例 *



Before

浴室はTOTOのベンチスタイル
のシステムバスを採用しました。
ベンチに腰掛けた状態で体を
洗ったり、腰かけたまま安全に
浴槽に入る事ができます。

ベンチ



after

↑ TOTO 《サザナ》 Fタイプ
TOTO スリムタイプ《リモデア》 ↓



スリムタイプ化粧台へ



Before

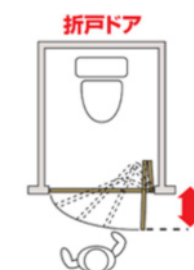
脱衣室入口～浴室
入口を結ぶロング
手摺は安全な移動
をサポートします



after

正面に立って開閉出来るドア

壁厚利用の棚は
シャンプー等のス
トックにも便利



開閉時の
スペースは
従来の
1/3以下。

※脱衣所、浴室共に内窓を設置したので着脱もあたたかく行え、ヒートショックも予防します

パナソニック(株)では2016年12月からLED電球の保証制度を導入し、内容は対象製品購入日から5年間、通常の使用において不点灯などの故障の場合、無料で代替品と交換してもらえます



商品の一例

過去購入品も対象



E26 一般電球タイプ



E17 小形電球タイプ



E11 ハロゲン電球タイプ



E12 LED小丸電球

↓対象となるLED電球(口金E26・E17・E12・E11)

1桁目 2桁目

(例) 製造ロット: 【5】 【L】 ***** → 【2015年12月製造分】を表します。

■1桁目

製造年:西暦の下1桁を表記

【E26・E17・E12・E11】

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

■参考事項■

* 今後はLED電球商品に同梱される保証書やレシートで購入日を確認

* 購入日不明時は、製造日が保証期間の開始日となります

(製造ロットで生産年月を判別できます)

* 24時間連続使用時などでは、半分となります

* 生産終了品の場合は、後継機種・同等製品に交換となります

製造月:下記ルールでアルファベット表記

【E26・E17・E11】

【E12】

A: 1月

G: 7月

1: 1月

7: 7月

B: 2月

H: 8月

2: 2月

8: 8月

C: 3月

I: 9月

3: 3月

9: 9月

D: 4月

J: 10月

4: 4月

0: 10月

E: 5月

K: 11月

5: 5月

K: 11月

F: 6月

L: 12月

6: 6月

L: 12月

E26・E17:口金(側)に記載



製造ロット番号【5L****】
⇒ 2015年12月製

E11:本体に記載



製造ロット番号【4K****】
⇒ 2014年11月製

E12:口金(底)に記載



製造ロット番号【43】
⇒ 2014年3月製



交換受付は①販売店または②フリーダイヤル窓口③Web受付などで可能です。

LED電球専用窓口

フリーダイヤル 0120-878-195

Webでの交換受付窓口

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/lighting/led/form/>

保温工事をしてあっても、給湯器(電気・ガス・石油)は寒波でお湯が出ない・エラーが表示される等が起こりえますので、凍結予防対策や、エラー解除のリセット方法などを取説で確認しておきましょう。

■予防⇒給湯器周りの配管保温材の劣化を補修したり、プチプチやダンボール等を巻く

■予防⇒凍結予防運転メニューがあれば浴槽にお湯を張った状態で作動させる(フルオート機種例)

↑が無ければ給湯温度「水」設定でお湯側蛇口からちょろちょろ(200cc/1分間程度)出しておく

※「水」設定ができない場合は、給水蛇口からちょろちょろ水を出しておく

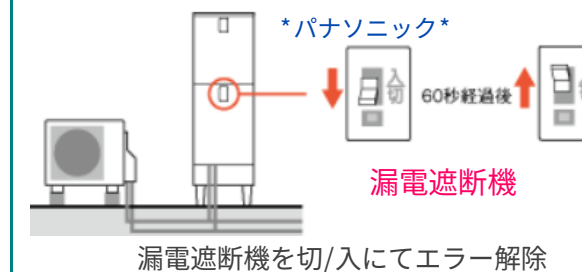
●処置⇒お湯で絞ったバスタオルなどで給湯器水入口付近に当て配管部をじっくり温める

●処置⇒ドライヤーの弱風を動かしながら配管部に向けてゆっくり温める

●処置⇒エラー表示の時はリモコン等でリセット操作を試す

(リセット方法は機種毎に異なりますが、エラーコードが再表示される場合は修理ご依頼下さいませ)

■パナソニック製エコキュートリセット■



■コロナ製エコキュートリセット■



ふたつのボタンを同時に5秒長押しする
リモコンの機種で長押しボタン位置が異なります



ガス給湯器のエラー例(このほか、多数のエラー番号があります)

エラー番号	内容	対処法
011、012	連続給湯燃焼オーバー	リセット操作(ガスマイコンメーター遮断があればそれも復帰させる)
111	給湯側点火不良	リセット操作_ガス栓も開け閉めしてみる
112	風呂側点火不良	// + 追い焚き配管呼び水チェック(浴槽にある配管へ注水)
252	風呂側追い焚き検知不良	風呂追い焚き循環口フィルターを掃除する

エラーが出たら、台所と浴室リモコン両方のスイッチを一旦切り再操作するか、電源切/入でリセットしてみましょう。ガスコンロも使えないなら長時間継続使用によるガス遮断のケースもあり、全てのガス器具元栓を閉じてからガスマイコンメーター遮断の復帰ボタンを押して解除して数分後液晶表示部の記号が消えたらガスを元通り使えます。

